



2022年9月16日  
志賀高原ユネスコエコパーク  
公益財団法人イオン環境財団

## 「志賀高原ユネスコエコパークフェア」を開催

9月24日（土）・25日（日）イオンモール川口にて

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役 代表執行役会長）は志賀高原ユネスコエコパーク（会長 竹節義孝 長野県下高井郡山ノ内町長）と9月24日（土）25日（日）にイオンモール川口にて「志賀高原ユネスコエコパークフェア」を開催します。

当財団は、「生態系の保全」と「持続可能な利活用」の調和を目指すユネスコエコパークの理念に賛同し、2017年に、日本各地のユネスコエコパークが組織する日本ユネスコエコパークネットワーク（会長 渡部勇夫 福島県南会津郡只見町長）と、連携協定を締結しました。両者は締結を機に、植樹をはじめとした環境教育や各種催事などを協力して取り組んでまいりました。

今回は、イオンモール川口において、両者の取り組みを、ポスターやパネルで紹介するほか志賀高原ユネスコエコパークの豊かな自然と人々との関わりをわかりやすくお伝えするために同パーク内の自然資源を利用したクラフト体験、伝統的な食文化を伝える特産品の販売やコカリナ合奏団による演奏などを実施します。

### 【志賀高原ユネスコエコパークフェア】

日 時：2022年9月24日（土） 10:00～18:00  
25日（日） 10:00～16:00  
場 所：イオンモール川口（埼玉県川口市安行領根岸3180番地）  
1階センターコート  
主 催：公益財団法人イオン環境財団  
共 催：志賀高原ユネスコエコパーク協議会  
内 容：ワークショップ（ネイチャークラフト体験）  
ステージイベント（コカリナ合奏団による演奏）  
クイズラリー、パネル・ポスター展示  
長野県山ノ内町、群馬県嬲恋村の特産品の販売  
志賀高原観光PRキャラクターおこみんが登場

### 【過去のユネスコエコパークフェアの様子】



パネル・ポスター展示



伝統芸能の紹介



自然資源の利活用



特産品の販売

### 【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人イオン環境財団 大津 TEL：043-212-6022

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に、活動に取り組んでおります。今後は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組みます。

### 【イオンの植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,241万本（2022年2月末時点）となります。

### 【ユネスコエコパーク】

生物圏保存地域（BR：Biosphere Reserves）は「生態系の保全」と「持続可能な利活用」の調和を目的として、1976年にユネスコが開始しました。国内ではBRを「ユネスコエコパーク」と呼ぶことが、2010年1月の日本ユネスコ国内委員会で正式に決定されています。認定地域数は、134カ国738地域、うち国内は10地域となっています。（2022年6月時点）

ユネスコエコパークには「生物多様性の保全」「学術的研究支援」「経済と社会の発展」の3つの機能があり、その機能を果たすために、以下の3つの地域が設定されています。

核 心 地 域：厳格に保護され、長期的に保全される地域。

緩 衝 地 域：核心地域保護のための償還的地域。教育や研修、エコツーリズム等に利用される。

移 行 地 域：人が生活し、自然と調和した持続可能な発展を実現する地域。

### 【日本ユネスコエコパークネットワーク】

日本国内におけるユネスコエコパークの地域間連携を促進し、一つの地域では対処できない課題への対応、社会への働きかけなどを行い、ユネスコエコパークの理念に基づいた、人間と生物圏とのより良い関係を築いていくことを趣旨とし、ユネスコエコパーク単位が会員として組織しているものです。

### 【志賀高原ユネスコエコパーク】

核 心 地 域：志賀山を中心とする上信越高原国立公園の特別保護地区

緩 衝 地 域：上信越高原国立公園の特別地域及び普通地

移 行 地 域：長野県山ノ内町及び高山村の核心地域、緩衝地域以外のほぼ全域

登 録：1980年

拡 張 登 録：2014年

構成自治体：長野県：山ノ内町、高山村 群馬県：中之条町、草津町、嬭恋村

志賀山、草津白根山などの火山地形により形成され、多くの湖沼や湿原があり、動植物には豊かな多様性がみられます。人々は、古くから地域の資源を大切にしながら利活用して、独自の産業、食文化、伝統工芸等をうみ出し、伝承してきました。

私たちは、こうした「遺産」を守り、有効的に活用し、次世代へ引き継ぐため自然と人間が共生する社会づくりを進めています。

<ホームページ <https://www.shigakogen-unesco.org/>>



四十八池湿原と志賀山、および散策用の木道